

PART 1 矯正治療を治療オプションにプラスする価値を整理しよう**Chapter 1 歯科治療がこれからの日本に必要不可欠な理由**

1. 「平均寿命 - 健康寿命 = 約 10 年」の衝撃
2. 歯科医療と健康寿命の関係
3. 「健康でない期間」が短いことで得られるメリット

Chapter 2 「生命活動を維持しやすい環境づくりをサポートする医療」としての歯科

1. 歯科医療は「本来の仕事」をしているのだろうか？
2. 生命活動を「維持しやすい口腔内環境」と「維持しにくい口腔内環境」
3. 私たちが目指すべき「本来の歯科医療の姿」とは

Chapter 3 矯正治療をオプションに加えよう！

1. 矯正治療を導入する意義
2. 定期管理型の時代だからこそ矯正治療を導入しよう

PART 2 小児矯正を日常臨床にプラスしてみよう**Chapter 1 GP による小児矯正の目標**

1. 小児矯正のゴールをどこに設定するか？
2. 「歯の大きさと骨格のバランスを整える」とは
3. 「舌と口腔周囲筋を正常に機能させる」とは

Chapter 2 各種器具を用いた小児矯正の進め方**Chapter 3 I 級患者への治療戦略**

- ・ I 級患者における小児矯正の考え方
 - ・ I 級患者における小児矯正の進め方
 - ・ I 級患者に対する小児矯正の注意点
- CASE 1 上下顎歯性前突および叢生症例①
CASE 2 上下顎歯性前突および叢生症例②

Chapter 4 II 級患者への治療戦略

- ・ II 級患者における小児矯正の考え方
 - ・ II 級患者における小児矯正の進め方
 - ・ II 級患者に対する小児矯正の注意点
- CASE 3 口唇閉鎖不全を伴う II 級 1 類症例
CASE 4 著しい叢生を伴う II 級 2 類症例

Chapter 5 III 級患者への治療戦略

- ・ III 級患者における小児矯正の考え方
- ・ III 級患者における小児矯正の進め方
- ・ III 級患者に対する小児矯正の注意点

- CASE 5 逆被蓋を伴う III 級症例
CASE 6 上下顎前歯反対咬合症例
CASE 7 下顎前方位の反対咬合症例

Chapter 6 小児矯正を成功させる 6 つのコツ

- コツ 1 積極的に矯正治療について話す
- コツ 2 上顎側切歯の萌出のタイミングを有効活用する
- コツ 3 器具や装置の上手な使い方を伝授する
- コツ 4 効果が出ていることを積極的に伝える
- コツ 5 ゴールを明確に伝えておく
- コツ 6 筋機能療法 (MFT) は最低限の範囲で行う

PART 3 成人矯正を日常臨床にプラスしてみよう**Chapter 1 GP による成人矯正のターゲット**

1. 矯正治療のゴールとは
2. 矯正治療の必要性を見極めるファクター

Chapter 2 患者の傾向や難易度を把握するには

1. 傾向や難易度は基礎資料からも判断できる
2. 口腔内写真に見る I ~ III 級の傾向と難易度
3. パノラマエックス線写真から読み取れる骨格の傾向
4. 側貌から読み取れる骨格の傾向
5. 顔貌 (プロフィール) から読み取れる難易度レベル

Chapter 3 模型分析で排列イメージをつかもう

1. ビギナーこそ模型分析でシミュレーションしよう
2. 正しい決定を下すための 3 つのアイデア

Chapter 4 Case で学ぶはじめての GP 成人矯正

- CASE 1 上下顎前歯の叢生症例
CASE 2 上顎前突を呈した II 級オープンバイト症例
CASE 3 III 級傾向の切端咬合症例
CASE 4 II 級叢生 オープンバイト症例 (やや難症例)

Chapter 5 アライナー矯正を臨床導入する際のポイント

1. アライナー矯正とは
2. アライナー矯正の適応症
3. アライナー矯正を行う際の注意点

Chapter 6 これだけ抑えておけば安心！セファロ分析の基礎知識

1. 計測点と基準平面
2. 角度

無理なくできる GP 矯正治療 導入マニュアル

著 寺本 清峰



A4判 112ページ
ISBN 978-4-909066-77-0 C3047
定価 8,400円 + 税

矯正治療を
治療オプションに加えたい！

でも矯正治療ってハードルが高そう...

そんな不安を解消する
GPが矯正治療を
上手に臨床応用するポイント
を一冊にまとめました！

関心の高い3つの矯正治療の基本が学べます

小児
矯正

成人
矯正

アライナー
矯正

注文票		
品名	定価	冊数
無理なくできる GP 矯正治療導入マニュアル	8,400円 + 税	

「何歳くらいから矯正治療を開始したらいいのだろうか?」「この患者さんの治療ゴールはどこに設定すればいい?」

長期にわたる患者さんとの関わりの中で生きてくる GPならではの効果的な矯正治療の使い方を解説しています!

二期治療を見越して「歯が並びやすい環境」を整えよう!
小児矯正のゴールがわかる! 進め方がわかる!

患者さんの傾向や難易度をどうやって診断する?
GP成人矯正の適応症がわかる! イメージが掴める!

**骨格や歯列に応じた
一期治療での到達目標がわかる!**

**普段活用している基礎資料で可能!
難易度判定の方法がわかる!**

**目的やシチュエーションに応じた
各種装置の使い方がわかる!**

**こんな症例から成人矯正を始めてみよう!
治療計画立案から
治療の進め方のポイントがわかる!**

全7症例と「日常臨床で使える6つのコツ」で
無理なく小児矯正を進める方法がわかる!

スマホで今すぐチェック!
全ページの
雰囲気がわかる
立ち読みはこちらから

アライナー矯正ならではの
適応症と注意点がわかる!